

2022年度OB総会議事録（概要）

■日時：2021年10月23日（土）14:00～16:05

■場所：Zoomによるオンライン

■出席者：34名

会場はコロナ対策のため設営せずに、全員がZoomによる参加

- ・ OB 会員：32名…嘉納（1期）、吉野（2期）、郡司（4期）、鈴木（9期）、山本（10期）、安藤（11期）、山川・榎本（12期）、竹村（13期）、吉田（14期）、梅野・小浜・木村・白須（17期）、山口（18期）、磯尾（19期）、西田・石垣・武藤・安武（20期）、白木・村松（21期）、吉田豊・伊藤（23期）、古川・柏木（25期）、毛塚（26期）、楠本（28期）、松本（29期）、親跡（34期）、石川（41期）、林（61期）
- ・ 現役：1名…中山(63期)
- ・ 河端部長先生

■議事

◇開会ならびに物故者に黙祷（総務委員長 竹村 昇(13期)）

◇定足数確認（同上）

- ① 期の総数：60(1期～61期、うち45期欠番)
- ② 定足数：20（会則第39条…OB会を構成する1/3の期から1名以上の会員の出席が必要。 $60 \times 1/3 = 20$ ）
- ③ 出席した期数：22（以下の各期…1、2、4、9、10、11、12、13、14、17、18、19、20、21、23、25、26、28、29、34、41、61）
- ④ 欠席して委任状を提出した期数：19（以下の各期…5、6、7、8、15、16、22、24、27、30、31、33、35、37、39、46、51、55、60）
- ⑤ 定足数の要件：③+④=22+19=41>20（②）

よって、会則第39条の要件を満たすため、本総会は成立。

◇議長選任

総務委員長より、白木(21期)を議長に選任。

◇書記選任（議長）

議長より、柏木(25期)を書記に選任。

◇会長挨拶（会長 西田雅典(20期)）

安全のために初の完全オンライン開催となった。早く以前のように開催し交流したい。コロナは落ち着いてきたが、第6波などまだ心配である。活発に意見を述べて欲しい。

◇部長挨拶（部長 河端昌也先生）

ワンゲル現役への支援、及びコロナに伴う大学への支援などに対して謝意を表す。

◇報告事項

1. 2021 年度(2020/10/1～2021/9/30)活動実績 (会長 西田雅典(20 期))
 - ・ 総会参会者数、OB 会員数、期別部員数の推移
 - ・ 活動実績全般：2020.10.10 に総会（オンライン＋一部リアル）、OB 山行はコロナで自粛、1～3 月小屋入り、会報は予定どおり発行、業務簡素化を推進、山小屋の課題を討議開始、HP 更新（Word Press）推進
 - ・ 総務委員会：メルマガ発行は 10 月で 148 号、現役とのリアル懇談会はコロナ禍で非開催、各種簡素化実施（メルマガ定期配信から臨時配信へ、総会アンケートの効率化、ハガキ廃止、Google Form 活用）
 - ・ OB 山行委員会：第 60 回～62 回の山行はコロナで中止
 - ・ OB 小屋委員会：10/17～19 小屋入り・散策、11/7～8 小屋閉め、1/9～11 雪下ろし、2/12～14 雪下ろし、3/12～15 雪下ろし・笹ヶ峰視察、4/28 偵察、5/3～5 小屋開け・井戸水開通・新ガスコンロ搬入・10 数年ぶりドラム缶風呂、6/5～7 小屋整備、6/末～7/18 小屋整備、10/9～11 キノコ狩り
 - ・ 編集委員会：76 号（12/5 発行 総会報告、OB 会近況報告、小屋便り、60 年代の YWV、現役報告など）、77 号（4/3 発行 役員会報告、OB 山行計画変更、奥多摩地域の山岳救助、現役報告など）、78 号（9/4 発行 OB 総会案内、OB 山行案内、会費納入のお願い、現役報告など）
 - ・ ホームページ委員会：2021 年度の 1 日当たりアクセス件数は平均 181 件、HP の更新推進、Word Press 導入検討、HP のメルマガ編集活用検討など
 - ・ 部史編纂委員会：歴史館充実（既掲載情報の内容チェック、個人情報に該当するものをマスキング）、OB 会内での利用方法周知、現役とのコミュニケはコロナで困難
 - ・ 役員会：1/30 開催（期別幹事 ML、現役報告、小屋課題、新 HP 構築概要説明など）、4/24 開催（総務委員長退任、現役活動支援、小屋 ML 整理、新 HP 検討など）7/10 開催（部長挨拶、会則変更、総務業務簡素化、現役報告・支援など）、9/25 開催（総会案、役員改選・担当変更、会則変更、今期活動総括と来期山行計画案など）
2. 2021 年度決算実績 (会計幹事 松本和之(29 期))
 - ・ 収支計算書は、別添え 1 のとおり。
 - ・ 一般会計では、コロナの影響で活動が低調であったため、予算に対して実績が少なかった旨が報告された。
3. 監査役報告 (監査役 白須謙治(17 期))
 - ・ 監査報告書は、別添え 2 のとおり。
 - ・ 会計基準に則って監査を行った結果、適正で問題がなかった旨が報告された。
4. 会員入退会現況報告 (総務委員長 竹村 昇(13 期))
 - ・ 2022 年 3 月卒業予定で 4 月の入会予定者：62 期 今井直希
 - ・ 2021 年 10 月報告の退会者：2 期 宮本高子（故人）、21 期 横溝真司（故人）、

5期 高垣昌夫（家族から連絡）、27期 池野 元（本人から連絡）

◇決議事項

第一号議案

2022年度活動計画ならびに予算案承認の件（会長 西田雅典(20期)）

（会計幹事 松本和之(29期)）

- ・ 活動計画全般：ウイズコロナ山行のあり方、山小屋の課題、HP更新と活用、現役活動の支援
- ・ 総務委員会：将来に向けた業務簡素化、見える化の推進、文書管理、現役支援など
- ・ OB山行委員会：63回（1月）、64回（5月）、65回（10月）、ウイズコロナでの山行検討、委員募集中
- ・ OB小屋委員会：定例小屋行事（10月キノコ狩り、11月小屋閉め、1～3月雪下ろし、5月小屋開け）、小屋整備費用補助の再考、将来課題検討
- ・ 編集委員会：79号～81号発行、委員募集中
- ・ ホームページ委員会：Word Pressによる新HPの利用開始、各委員会への利用促進による簡素化推進
- ・ 部史編纂委員会：歴史館充実、現役の活動記録フォロー継続・仕組み整備、歴史館システム・DBの有効活用、将来的なコンテンツ保全など
- ・ 役員会：ウイズコロナ下での役員会運営の活性化検討、期別幹事体制整備、役員期拡幅推進、現役活動支援、コミュニケ深化など
- ・ 予算案は、別添え3のとおり。
- ・ 活動計画案、予算案について満場一致で承認された。

第二号議案

役員選任の件

（議長 白木政隆(21期)）

- ・ 改選、追加、変更、退任する役員について説明された。
- ・ 次期役員案は、別添え4のとおり。新任役員は今回は無し。
- ・ 退任役員から挨拶（伊藤（23期）、古川（25期）の両総務副委員長）
- ・ 次期役員案について満場一致で承認された。

第三号議案

会則改定の件

（副会長 石垣秀敏（20期））

今回の改定には大きな変更はなく、下記のポイントについて説明された。

1. 会則上不明確であったものを明確にする、及び新規定を追加する。

（第31条 期別幹事の任免）

- ・ 決議及び解任できる機関が不明確。→ 任免は役員会で行うことを明確にした。

・期別幹事が空席となる期を作らないための対策として、役員会が元主将を期別幹事に任命することができるようにした。

2. 内容の変更は無いが、会則上、他の規定と比べ細か過ぎる箇所を削除する。(第16条、第55条)
3. 内容の変更は無く、意味を明確にするために文言を変更する。(第1条、第13条、第15条、第17条、第32条、第46条、第85条～89条)

会則改定の議案は満場一致で承認された。

◇現役活動報告 (横浜国立大学ワンダーフォーゲル部主将 中山竜熙(63期))

- ・ 新歓(オンライン説明会、ビラ配り、登山(大山、陣馬山)、買い出し会)
- ・ 入部確定者: 65期(1年)11名、64期(2年)16名
- ・ 山行: 5月4・9日(丹沢山)、5月22日(檜洞丸)、6月12・20日(乾徳山)、7月11・17日(明神が岳)、7月23日(谷川岳)、その他の個人山行(大岳山、表妙義・白雲山、北岳、六甲山、燕岳、飯豊山など)
- ・ 小屋活動: 7月10～11日(妙高山)、9月22～24日(火打山)、10月9～10日(焼山)など

◇閉会 (総務委員長 竹村 昇(13期))

◇記念撮影、みはるかす動画の放映

別添え資料

1. 収支計算書
2. 監査報告書
3. 予算案
4. 次期役員案